

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	文学「おくのほそ道」	
科目基礎情報							
科目番号	0081		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	コミュニケーション情報学科 (H31年度開講分まで)		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	角川ソフィア文庫ビギナーズクラシックス『おくのほそ道 (全)』						
担当教員	岩上 弘						
到達目標							
「おくのほそ道」の読解を通して芭蕉が目指したものは何かを読み取り、東日本大震災後の私たちの生き方を考える。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (A)							
教育方法等							
概要	近世文学の代表作品である「おくのほそ道」を読み解き、芭蕉の世界観や人生観を読み取ることを通して生きるこの意味を考える。東日本大震災の被災地ともゆかりのある歌枕の地をたどりながら、古典の今日的意義を考える。						
授業の進め方・方法							
注意点	本文の音読に心がけながら、発句の世界を味わい鑑賞すること。定期試験の成績100%で評価する。60点以上を合格とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	江戸時代前期の時代状況		「おくのほそ道」の成立の背景		
		2週	「おくのほそ道」本文講読 1		江戸から室の八島		
		3週	「おくのほそ道」本文講読 2		日光から黒羽		
		4週	「おくのほそ道」本文講読 3		雲巖寺から白河の関		
		5週	「おくのほそ道」本文講読 4		須賀川から信夫の里		
		6週	「おくのほそ道」本文講読 5		飯塚の里から武隈の松		
		7週	「おくのほそ道」本文講読 6		宮城野から塩竈神社		
		8週	「おくのほそ道」本文講読 7		松島から石巻		
	4thQ	9週	「おくのほそ道」本文講読 8		平泉から尾花沢		
		10週	「おくのほそ道」本文講読 9		立石寺から出羽三山		
		11週	「おくのほそ道」本文講読 1 0		酒田から市振		
		12週	「おくのほそ道」本文講読 1 1		越中路から那谷		
		13週	「おくのほそ道」本文講読 1 2		山中から汐越の松		
		14週	「おくのほそ道」本文講読 1 3		天竜寺から大垣		
		15週	「おくのほそ道」の今日的意義		「おくのほそ道」の今日的意義		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0